

自作教具の活用事例

【作品名】 パワーポイントで作成した 小3国語「主語・述語・くわしくする言葉」の 掲示用教材	【学校名】 日立市立田尻小学校
【活用できる領域・教科等】 国語科 言葉の役割	【制作者名】 猿田和枝
【制作の意図】 言葉には役割があることや必要な言葉が抜けると相手に伝わりにくいことに気付くための方策として考えた。	【使用方法】 第1時 ① 3ヒントクイズ「私は誰でしょう」 ② 「主語・述語」見つけクイズ 第2時 ① 3ヒントクイズ「私は誰でしょう」 ② 「主語・述語・詳しくする言葉」見つけクイズ ③ 詳しくする言葉を入れて文を作ろう 第3時 ① 3ヒントクイズ「私は誰でしょう」 ② 練習問題
【制作上の工夫】 ① パワーポイントで問題文を作り、正解を動画で提示することで、児童は、興味をもって取り組むことができる。 ② 児童が分かりやすい身近な言葉や文を扱うことで、文の意味が分かり、文法の基礎となる言葉の役割を見つけようとする意欲を高めることができる。	【見取り図】 ① 導入 ② 主活動
【写真】	【使用効果と応用発展】 ○学習後、教科書の文の、「主語」「述語」を探す問題に、進んで取り組む姿が見られた。 ○「くわしくする言葉」については、「何を」「どんな」などのヒントがあると見つけることができるようになってきている。 ○バージョンを少しずつ上げながら、文法について繰り返しパワーポイントを使って動きのある教材を提示することで、強く印象に残り、定着に繋がっていきたい。
【材料・材質・部品等】 パワーポイント	